



豊岡小学校だより

ゆうあし、11月

— させられる自分から する自分へ —

児童数 400人

校内マラソン大会!!



雨のため1週間延期となった校内マラソン大会でしたが、たくさんの保護者の方々に応援していただく中、子どもたちは自己ベスト記録を目指して駆け抜けました。それぞれが、昨年度以上の順位を目標に、歯を食いしばってがんばり抜く姿や、早くゴールした子が後続の仲間に拍手や声援で励ます姿など、厳しい勝負の中にも、豊小らしいいつものあたたかさを感じるマラソン大会でした。その他にも、10月は校外学習や体育的な行事、文化的な行事などが続き、子どもたちも忙しくしていますが、体験的な学びの多い“秋”を過ごしています。



1年神鍋校外学習



2年町たんけん(生活)



3年お店訪問(社会)



6年ジオパーク学習



だんじりパレード

平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果から



- ◆この調査は、国・県・市・学校レベルで児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し改善を図ることを目的に実施されており、6年生を対象に4月17日に全国一斉に実施されました。
- ◆内容は、国語・算数については『A問題(主に知識)』『B問題(知識を生活に活用する力)』で構成され、理科は『A・B問題の複合』で出題されています。その他に、児童の生活習慣や学習習慣を尋ねる『質問紙』があります。
- ◆結果の公表後、その結果を受けての課題分析と対応策の検討を校内で重ねてきましたのでお知らせします。

【結果の概要】

- ◎「国語A」「国語B」「算数B」「理科」は全国平均と同程度、「算数A」は努力が必要という結果でした。
- ▲課題としては、学力の2極化傾向が見られること、「意図や目的に応じて話し合う力」「長文から必要な情報を読み取る力」「根拠を明確にして説明する力」をさらに高めることとして捉えています。
- 「質問紙」からは、「算数・国語の学習が好きだ」という子の割合が増えていること、人との肯定的な関わりが浸透していることが確認できた一方で、「朝食を毎日食べる子」の割合が前年度より15.6%も減っているのが気にかかります。

【改善への取組】

- 1 授業では「話し合う」場面を大切に、「相手の意図を理解する」「相手に伝える」等、相手意識を持たせた話し合い活動を実践していきます。
- 2 根拠や理由をつけて自分の意見を述べたり、説明したりする活動を重視していきます。
- 3 習熟させたり、活用させたりする時間を確保し、学習内容の定着を図ります。
- 4 学校での学習内容と家庭学習の内容を連動させ学習内容の定着を図ります。

「睡眠表」の成果!?

今年度は、豊岡南北中学校区で生活リズムの確立と不登校の予防・対策を目的に、「睡眠表」を活用した「眠育」に取り組んでいます。登校をしるぶの子の睡眠表を見ると、睡眠時間が整っていない場合も見つかっています。本校では、10日以上欠席者は、10月現在0.7%で、昨年度末と比較すると激減しています。